

# 平成26年度 加古川市公開事業評価

## 実施結果報告書



Kakogawa City

加古川市

いつまでも住み続けたい ウェルネス都市 加古川

## ■目次■

### 第1章 実施概要

1	実施目的	P	1
2	実施日時	P	1
3	会場	P	2
4	実施方法	P	2
5	対象事業	P	3
6	実施体制	P	3
7	コーディネーター及び外部審議委員	P	3
8	市民評価員	P	4
9	事前研修会	P	4
10	公開事業評価の周知方法	P	5
11	公開事業評価の中継	P	5

### 第2章 評価結果

1	評価結果の区分	P	6
2	評価結果一覧	P	6
3	評価結果の活用	P	8
4	評価結果の公表	P	8

### 第3章 傍聴者等

1	傍聴者数	P	9
2	市職員数	P	9
3	関係団体	P	9

### 第4章 市民評価員アンケート

1	対象	P	10
2	アンケート内容	P	10
3	アンケート結果（抜粋）	P	10

### 第5章 傍聴者アンケート

1	対象	P	13
2	アンケート内容	P	13
3	アンケート結果（抜粋）	P	13

(別冊) 個別評価結果報告書

(別冊) アンケート結果報告書

## 第1章 実施概要

### 1 実施目的

市が実施している事務事業の内容について、市民の視点を取り入れた公開による事業評価を次の目的で実施しました。

- (1) 市政に対する関心を高め、より広い市民参画を促すこと
- (2) 市民サービスの質の向上
- (3) 簡素で効率的な行政運営の推進

### 2 実施日時

【1日目】平成26年11月29日（土）

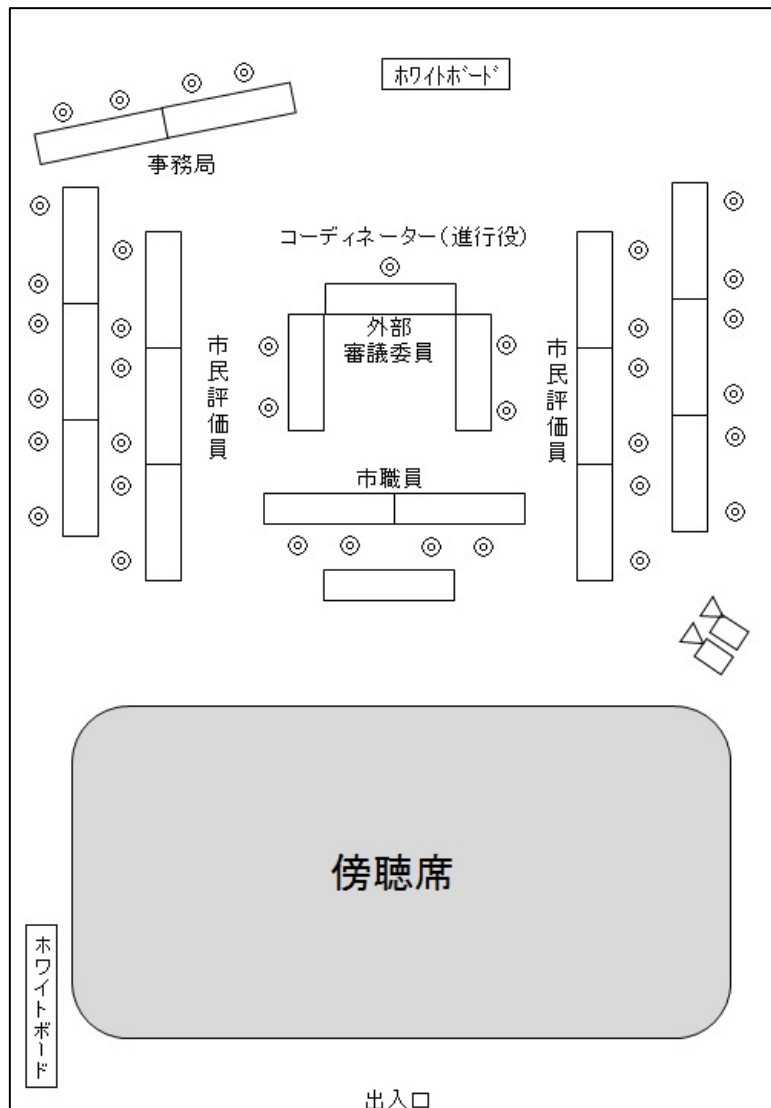
時間	対象事業	担当課
8:45～8:57	事務連絡	
8:57～9:10	開会式	
9:18～10:10	広報かこがわ作成事業	企画広報課
10:15～11:15	敬老祝品・表敬訪問事業 地域敬老事業	高齢者・地域福祉課
11:22～12:15	老人給食サービス補助事業	高齢者・地域福祉課
12:15～12:58	昼食休憩	
12:58～13:40	家庭教育支援啓発事業	社会教育・スポーツ振興課
13:45～14:30	英語活動支援事業	学校教育課
14:35～15:28	交通安全指導員事業	学務課
15:33～16:16	花とみどりのフェスティバル事業	公園緑地課
16:16～16:24	1日目講評	

【2日目】平成26年11月30日（日）

時間	対象事業	担当課
8:45～9:00	事務連絡・講師紹介等	
9:01～9:53	安全・安心パトロール事業	市民生活あんしん課
9:58～10:35	霊柩車運行業務助成事業	市民課
10:40～11:25	こども医療費助成事業	医療助成年金課
11:31～12:30	集団回収奨励事業	環境第1課
12:30～13:18	昼食休憩	
13:18～14:34	(公財)加古川市ウェルネス協会補助事業	ウェルネス推進課
14:39～15:16	加古川まつり開催事業	観光課
15:21～16:00	防災及び災害関係事業	危機管理室
16:02～16:10	閉会式	

### 3 会場

市役所新館 10階 大会議室



### 4 実施方法

市民の市政参画の機会の拡大、また評価に市民感覚を取り入れるため、公開事業評価では「市民評価員方式」を採用しました。

「市民評価員方式」とは、市職員と外部審議委員が各対象事業に対する議論を行い、市民評価員がその議論をもとに評価を行う方式です。

標準的な進行は次のとおりで、1事業あたりの所要時間は45分です。

順番	内容	所要時間
1	市職員による事業の概要説明	5分
2	外部審議委員による質疑・応答	30分
3	市民評価員による評価	5分
4	評価結果の発表	5分

## 5 対象事業

対象事業は、次の手順により選定しました。

- (1) 全事務事業のうち、事業継続4年以上、完了・廃止予定事業ではない、事業費100万円以上であることを考慮し、市民にとってできるだけわかりやすい事務事業を抽出
- (2) 外部審議委員の助言を受け、市長が14事業を平成26年10月1日に選定

## 6 実施体制

公開事業評価を実施するための体制は次のとおりです。

名称	役割	人数
コーディネーター	進行	1人
外部審議委員	質疑	4人
市民評価員	評価	1日目…18人 2日目…24人 ※午後から都合により 1人欠席のため23人
市職員	事業の概要説明、応答	3～5人程度

## 7 コーディネーター及び外部審議委員

コーディネーターは、評価作業の進行役として、議論をまとめる役割です。

外部審議委員は、評価作業の中で、対象事業について「行政の関与は必要か？事業は必要か？」、「今後も市が実施すべきか？」、「現在の事業内容は適正か？」といった観点から、市職員に対して質問を行い、議論をする役割です。

役割	氏名	所属等	参加日
コーディネーター	伊藤 伸	構想日本 総括ディレクター	1日目 2日目
外部審議委員	上村 敏之	関西学院大学経済学部教授	1日目 2日目
外部審議委員	海東 英和	NPO 法人未利用資源事業化研究会理事 元高島市長	1日目
外部審議委員	大澄 憲雄	浜松市人事課主任	1日目
外部審議委員	富永 真実子	東京都政策企画局外務部主任	1日目
外部審議委員	徳永 眞一	大津市福祉子ども部子ども政策監	2日目
外部審議委員	塚本 恵	民間企業	2日目
外部審議委員	西寺 雅也	名古屋学院大学教授 元多治見市長	2日目

※コーディネーター及び外部審議委員は、支援機関である「構想日本」から専門的な知識を有する方を派遣いただきました。

## 8 市民評価員

市民評価員は、住民基本台帳から年齢層、性別、地域性を考慮のうえ、無作為に抽出した20歳以上の市民1,000人に平成26年9月26日に郵送で案内（平成26年10月7日締切）を送付し、参加を希望された方28人を平成26年10月17日付で選任しました。選任された市民評価員の内訳は次のとおりです。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	2人	4人	1人	5人	8人	1人	21人
女性	—	1人	—	3人	3人	—	7人

選任された市民評価員のうち、当日は27人に出席いただきました。市民評価員の出席状況は次のとおりです。

### 【1日目】18人

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	1人	2人	—	4人	6人	—	13人
女性	—	—	—	3人	2人	—	5人

### 【2日目】24人

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	1人	3人	1人	5人	8人	1人	19人
女性	—	1人	—	2人	2人	—	5人

## 9 事前研修会

公開事業評価の実施に先立ち、市民評価員及び市職員を対象に事前研修会を開催しました。

(1) 日時 平成26年10月28日（火）13時30分～16時

(2) 場所 市役所新館10階 大会議室

(3) 内容 ①講演「行政の事業仕分けについて」

講師：構想日本 総括ディレクター 伊藤 伸 氏

②模擬事業評価

評価対象事業：国際交流補助事業（秘書室）

コーディネーター：大澄 憲雄 氏（浜松市 人事課）

外部審議委員：森井 敏英 氏（葛城市 長寿社会課）

井ノ口 淳一（市職員）

田渕 和也（市職員）

平田 喜昭（市職員）

解説者：伊藤 伸 氏（構想日本 総括ディレクター）

③質疑応答

④事務連絡

(4) 出席者 市民評価員20人

市職員60人

## 10 公開事業評価の周知方法

(1) 広報かがわ11月号掲載

(2) 市ホームページ掲載

平成26年10月24日 トップページにアイコン掲載  
開催案内掲載

平成26年11月21日 資料掲載

平成26年11月27日 インターネット中継サイトURL掲載

平成26年11月29日 1日目評価結果(速報)掲載

平成26年11月30日 2日目評価結果(速報)掲載

(3) 市公式フェイスブック掲載

平成26年11月25日 開催案内掲載

(4) 市公式ツイッター掲載

平成26年11月28日 開催案内掲載

平成26年11月30日 評価結果(速報)掲載

(5) 報道機関への記事提供

平成26年10月17日 記事提供

平成26年11月21日 資料提供

(6) BAN-BANテレビ(東播磨ふれあいネット)での放映

平成26年11月1日から平成26年11月15日まで

(7) BAN-BANラジオ(タウンインフォメーション)での放送

平成26年11月24日から平成26年11月28日まで

(8) 行政情報モニター(市庁舎・ウェルネスパーク設置)での放映

平成26年11月1日から平成26年11月30日まで

(9) 加古川市議会への報告

平成26年10月17日 総務教育常任委員会にて報告

(10) 支援機関である「構想日本」による周知活動

平成26年11月13日・20日・27日 構想日本メールニュース掲載

平成26年11月27日 報道機関へのFAX、メールによる情報提供

平成26年11月27日 構想日本ホームページ掲載

## 11 公開事業評価の中継

公開事業評価の実施当日の会場の模様について、支援機関である「構想日本」がインターネット中継を行いました。

インターネット中継の再生回数は次のとおりです。

	再生回数(平成26年12月3日現在)
1日目	733回
2日目午前	416回
2日目午後	360回

## 第2章 評価結果

### 1 評価結果の区分

評価は次の5区分により行いました。

区分	内容
A 不要・凍結	事業を廃止又は見直しを行うため一時凍結
B 国・県・広域	市ではなく、国、県又は広域で実施
C 市（要改善）	引き続き市で実施するが、事業費や事業内容を見直す
D 市（現行通り）	現行通り市が実施
E 市（拡充）	拡充して市が実施

**加古川市公開事業評価 評価作業シート 記入の仕方**

事業番号	〇-〇	事業名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇事業	評価者氏名	加古川 太郎
------	-----	-----	----------------	-------	--------

← 該当するアルファベットを1つ選んで○をつけてください。 ← 該当する番号すべてに○をつけてください。

現在の事業	評価判定結果	主な理由
<p>Q) 行政の関与は必要か？事業は必要か？</p> <p>・税金を使わない → <b>[A]</b></p> <p>・税金を使うかどうか白紙検討 → <b>[A]</b></p> <p>Q) 今後も市が実施すべきか？</p> <p>・国・県・広域が実施 → <b>[B]</b></p> <p>・市が実施 → <b>[C]</b></p> <p>Q) 現在の事業内容は適正か？</p> <p>・事業内容見直し → <b>[C]</b></p> <p>・現行通り → <b>[D]</b></p> <p>・事業内容拡充 → <b>[E]</b></p>	<p><b>[A] 不要・凍結</b></p> <p>＜事業の廃止＞ (1) 税金は使わない</p> <p>＜事業の一時凍結＞ (2) 税金を使って実施する必要があるのか？ゼロベースで見直し</p> <p><b>[B] 国・県・広域</b></p> <p>(1) 国において実施すべき (2) 県において実施すべき (3) 広域で実施すべき</p> <p><b>[C] 加古川市(要改善)</b></p> <p>＜要改善＞ (1) 事業の一部廃止 (2) 事業手法の見直し (3) 事業費を縮減し、かつ内容を見直し (4) 事業費は現行通りで事業内容を見直し (5) 事業内容は現行通りで事業費の縮減</p> <p><b>[D] 加古川市(現行通り)</b></p> <p>＜現状維持＞ (1) 事業内容、事業費ともに現行通り</p> <p><b>[E] 加古川市(拡充)</b></p> <p>＜拡充＞ (1) 事業内容の拡充 (2) 事業費の増額</p>	<p>① 手段を実施すること自体が目的化している</p> <p>② 達成手段として適当ではない</p> <p>③ 効果が無い(薄い)・逆効果になっている</p> <p>④ サービス受給者の自助努力・自己負担で行うべき</p> <p>⑤ 行政の役割が終了している</p> <p>⑥ 民間で実施可能(税投入の必要なし)</p> <p>⑦ 他事業と重複している</p> <p>① 規模が全国的・全国一律のサービスであるべき</p> <p>② 規模が県域的・県下一律のサービスであるべき</p> <p>③ 規模が広域的・広域間一律のサービスであるべき</p> <p>④ 影響が広範囲</p> <p>① 事業規模を縮小すべき</p> <p>② 事業の手法、内容に改善の余地がある</p> <p>③ 民間委託の実施・更なる拡大をすべき</p> <p>④ 指定管理者制度を導入すべき</p> <p>⑤ 入札等における競争性を強化すべき</p> <p>⑥ 自主財源確保(受益者負担等)をすべき</p> <p>① 現行通りの実施でよい</p> <p>② 現状では見直しが必要</p> <p>③ 大幅な見直しは必要ない</p> <p>① 事業内容を充実し、事業費を増額すべき</p> <p>② 事業費は現行水準でよいが、事業内容を充実すべき</p> <p>③ 事業内容は現行水準でよいが、事業費を増額すべき</p>

特記事項(選択の理由、改善内容、その他意見等)

どれか1つに「○」をつけてください。複数に○を付けますと、どれを選択したかわからず、該当すると思う理由に「○」をしてください。

### 2 評価結果一覧

評価結果は、市民評価員の多数決による結果を採用し、市民評価員の結果が同数の場合は、外部審議委員の評価結果をもとにコーディネーターが裁定しています。

- 【A】 不要・凍結・・・ 6 事業
- 【C】 市（要改善）・・・ 8 事業
- 【E】 市（拡充）・・・ 1 事業



事業名	評価区分					評価結果
	※上段：市民評価員、下段：外部審議委員					
	【A】 不要・ 凍結	【B】 国・県 ・広域	【C】 市 要改善	【D】 市 現行通り	【E】 市 拡充	
広報かこがわ作成事業			18 4			【C】 要改善
敬老祝品・表敬訪問事業	4 2		11 2	3		【C】 要改善
地域敬老事業	5		10 4	3		【C】 要改善
老人給食サービス補助事業	11 4		7			【A】 不要・凍結
家庭教育支援啓発事業	9 4		9			【A】 不要・凍結
英語活動支援事業		1	5 3	6	6 1	【E】 拡充
交通安全指導員事業	8 2		8 2	1	1	【A】 不要・凍結
花とみどりのフェスティバル事業	10 2	1	8 1			【A】 不要・凍結
安全・安心パトロール事業	1		18 4	1	4	【C】 要改善
霊柩車運行業務助成事業	11 4	1	10	2		【A】 不要・凍結
こども医療費助成事業		2	8 1	7 2	7 1	【C】 要改善
集団回収奨励事業			17 3	5 1	2	【C】 要改善
(公財) 加古川市ウェルネス協会補助事業	13 2		10 2			【A】 不要・凍結
加古川まつり開催事業			17 4	3	3	【C】 要改善
防災及び災害関係事業		2	13 3	1	7 1	【C】 要改善

### 3 評価結果の活用

公開事業評価における評価結果は、市の最終判断となるものではありません。評価結果を参考に当該事業のあり方や方針などについて改めて検討を行い、市としての方向性を定め、次年度以降の予算編成への反映に向けて取り組んでいきます。

### 4 評価結果の公表

市ホームページや広報かこがわ等において、公開事業評価の実施結果及び次年度予算編成における結果の反映についての市の方針等を公表します。

## 第3章 傍聴者等

### 1 傍聴者数

傍聴者は、市内、市外をあわせて2日間でのべ87人でした。

内訳は次のとおりです。

傍聴者数	地域別内訳	性別内訳	年齢別内訳
1日目 48人	市内37人 市外11人 (うち県内7人)	男性40人 女性8人	20歳代 1人 30歳代 5人 40歳代 14人 50歳代 9人 60歳代 9人 70歳代 9人 不明 1人
2日目 39人	市内35人 市外4人 (うち県内4人)	男性34人 女性5人	20歳代 1人 30歳代 1人 40歳代 11人 50歳代 6人 60歳代 9人 70歳代 11人
合計 87人	市内72人 市外15人 (うち県内11人)	男性74人 女性13人	20歳代 2人 30歳代 6人 40歳代 25人 50歳代 15人 60歳代 18人 70歳代 20人 不明 1人

### 2 市職員数

対象事業の関係課職員や傍聴に訪れた市職員は2日間でのべ116人でした。

内訳は次のとおりです。

市職員数	(内訳) 関係課職員	(内訳) 傍聴した職員
1日目 65人	27人 (うち事業の概要説明、応答を行った職員は21人)	38人
2日目 51人	34人 (うち事業の概要説明、応答を行った職員は23人)	17人
合計 116人	61人 (うち事業の概要説明、応答を行った職員は44人)	55人

### 3 関係団体

対象事業の関係団体として出席したのは次の2団体でした。

対象事業	関係団体名
老人給食サービス補助事業	社会福祉法人加古川市社会福祉協議会
(公財)加古川市ウェルネス協会補助事業	公益財団法人加古川市ウェルネス協会

## 第4章 市民評価員アンケート

### 1 対象

市民評価員を対象にアンケートを実施しました。回答は、出席した市民評価員全員から得ることができました。

回答件数：27件                      回答率   ：100%

### 2 アンケート内容

(問1) お住まいの地域について

(問2) 性別について

(問3) 年齢について

(問4) 公開事業評価には何日間ご出席いただきましたか。

(問5) 事前研修会(10月28日)にご参加いただきましたか。

(問5-1) 事前研修会はいかがでしたか。 ※事前研修会に参加された方のみ

(問6) 市民評価員をやってみた感想はいかがでしたか。

(問7) 資料の内容はいかがでしたか。

(問8) 資料の配付時期はいかがでしたか。(約10日前に送付)

(問9) 説明者(市職員)の説明はいかがでしたか。

(問10) 外部審議委員の質問はいかがでしたか。

(問11) 時間配分はいかがでしたか。(1事業45分)

(問12) 会場はいかがでしたか。

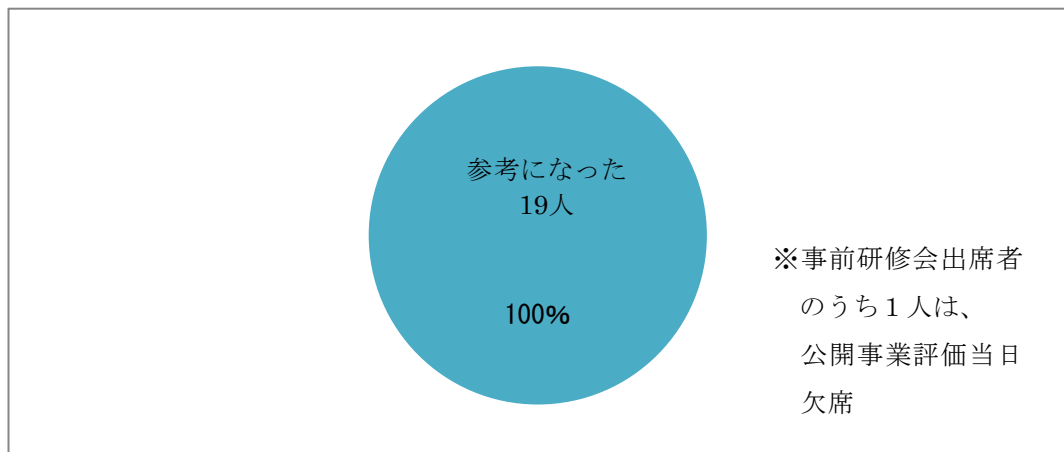
(問13) 市民評価員は議論に参加できませんでしたが、いかがでしたか。

(問14) 今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

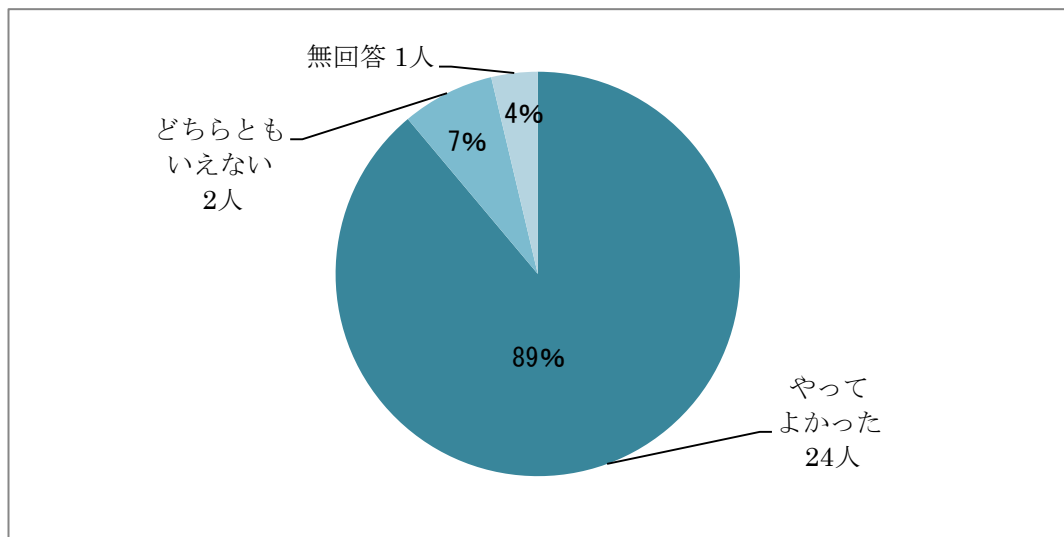
(問15) その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

### 3 アンケート結果(抜粋)

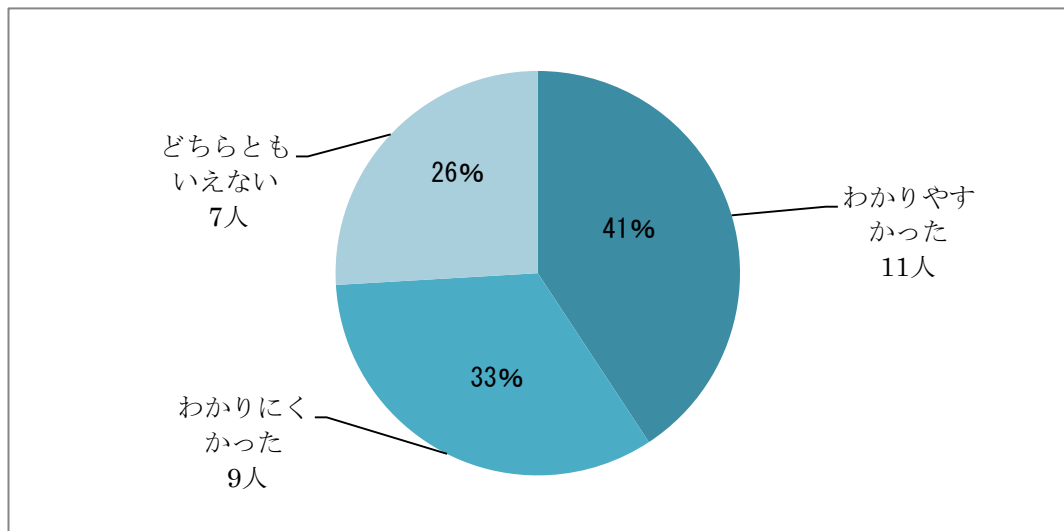
.....(問5-1) 事前研修会はいかがでしたか.....



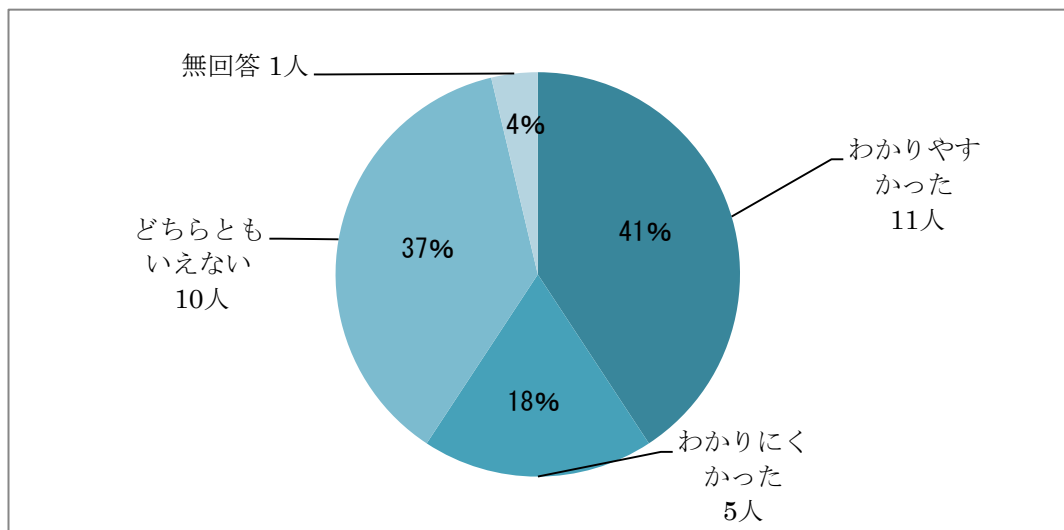
(問6) 市民評価員をやってみた感想はいかがでしたか。



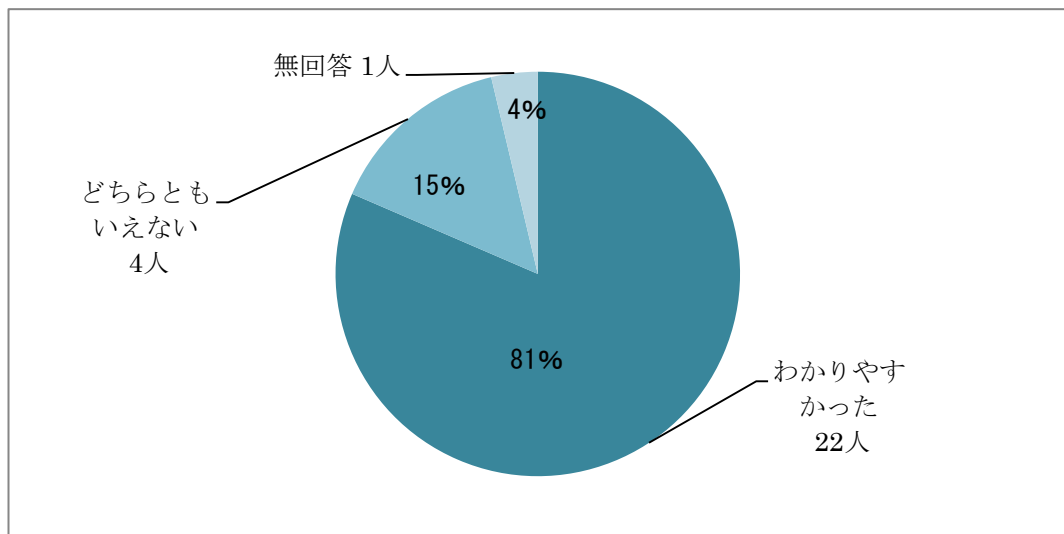
(問7) 資料の内容はいかがでしたか。



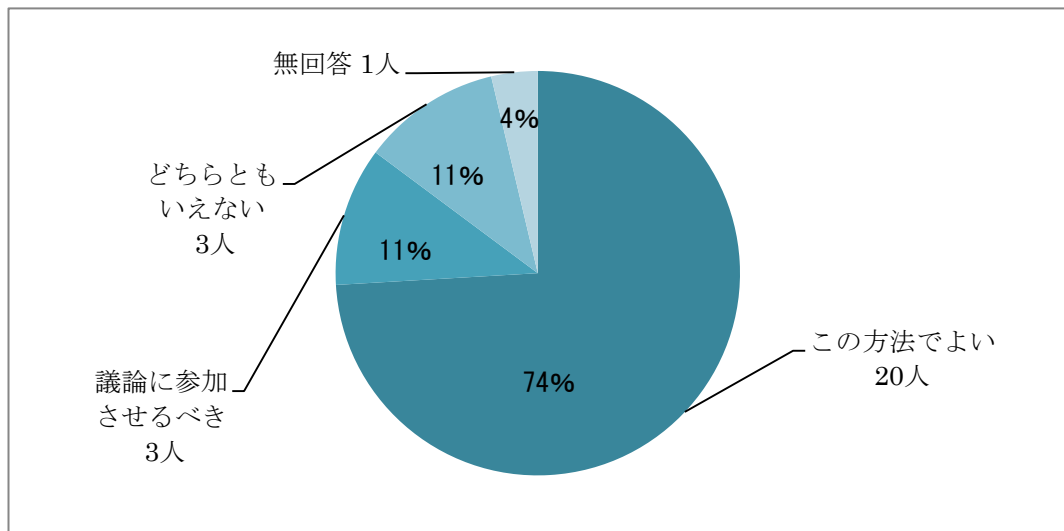
(問9) 説明者(市職員)の説明はいかがでしたか。



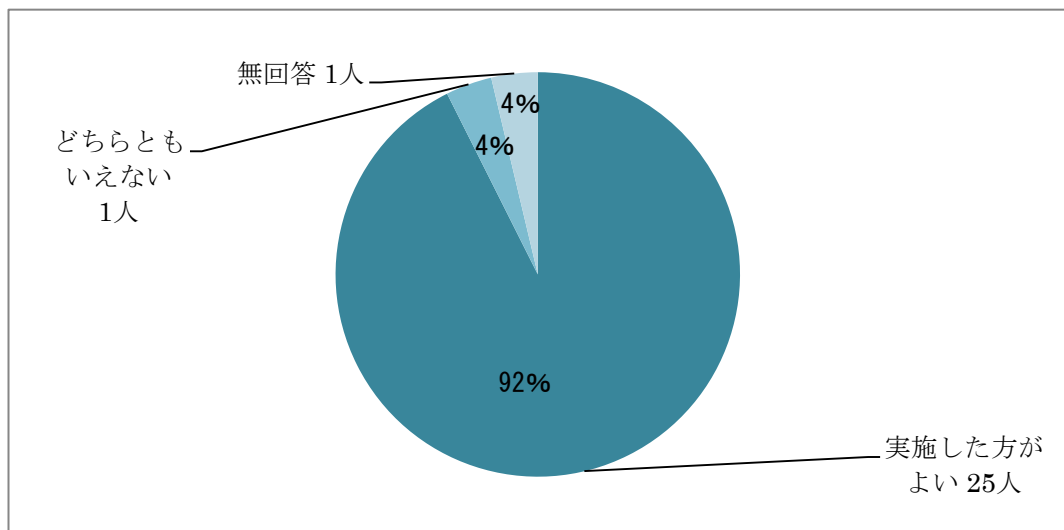
(問10) 外部審議委員の質問はいかがでしたか。



(問13) 市民評価員は議論に参加できませんでしたが、いかがでしたか。



(問14) 今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。



## 第5章 傍聴者アンケート

### 1 対象

傍聴者（市職員含む）を対象にアンケートを実施しました。

回答件数：64件                      回答率   ：45%

### 2 アンケート内容

（問1）お住まいの地域について

（問2）性別について

（問3）年齢について

（問4）公開事業評価を何で知りましたか。

（問5）資料の内容はいかがでしたか。

（問6）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか。

（問7）外部審議委員の質問はいかがでしたか。

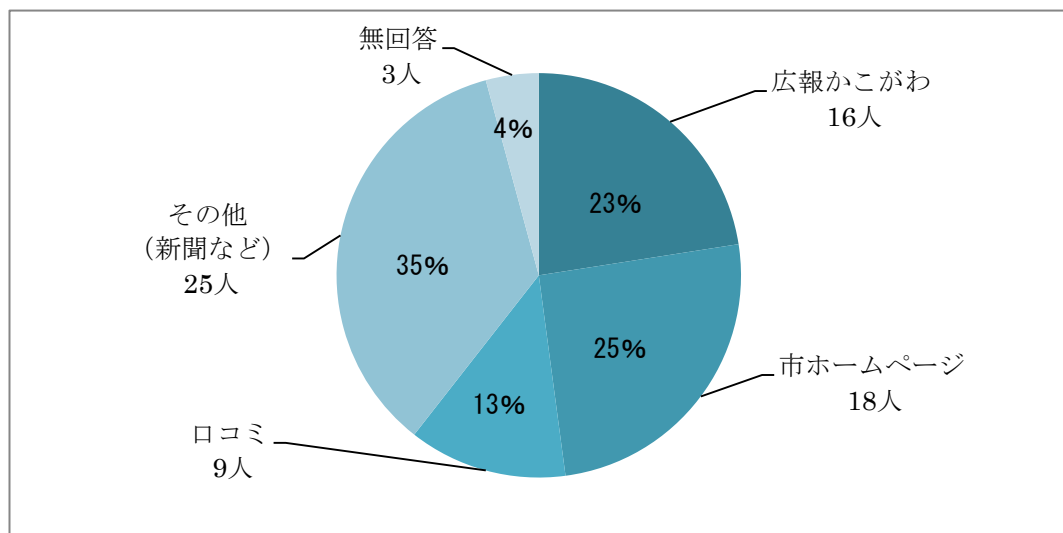
（問8）時間配分はいかがでしたか。（1事業45分）

（問9）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

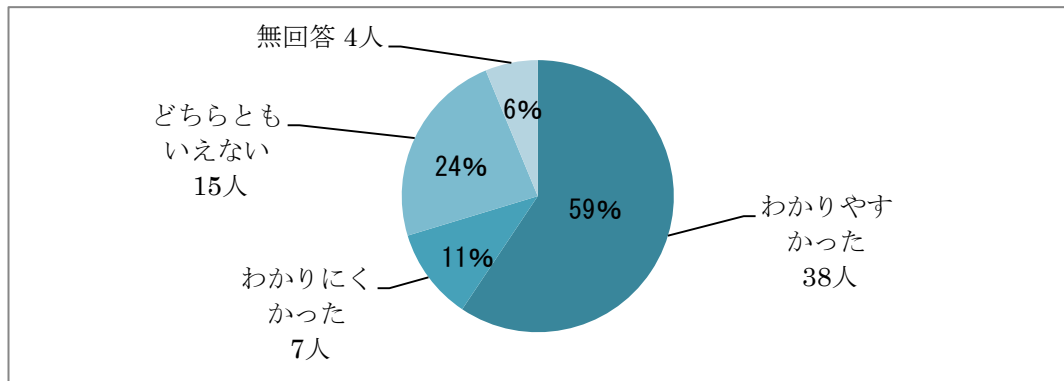
（問10）その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

### 3 アンケート結果（抜粋）

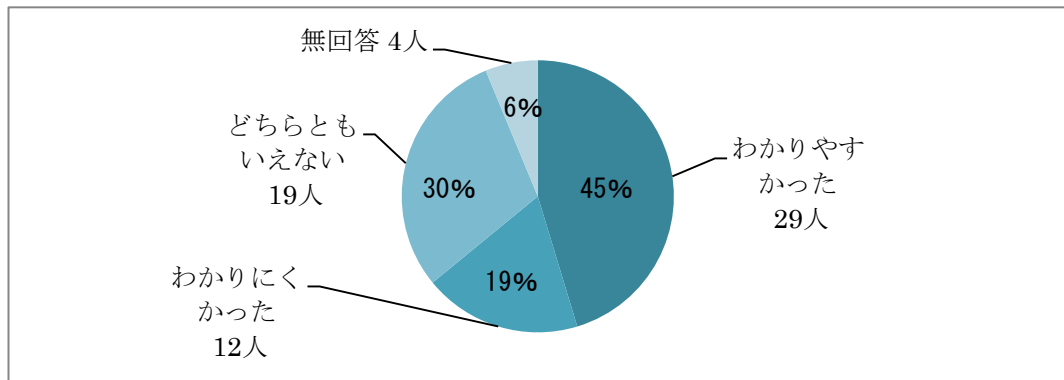
（問4）公開事業評価を何で知りましたか。



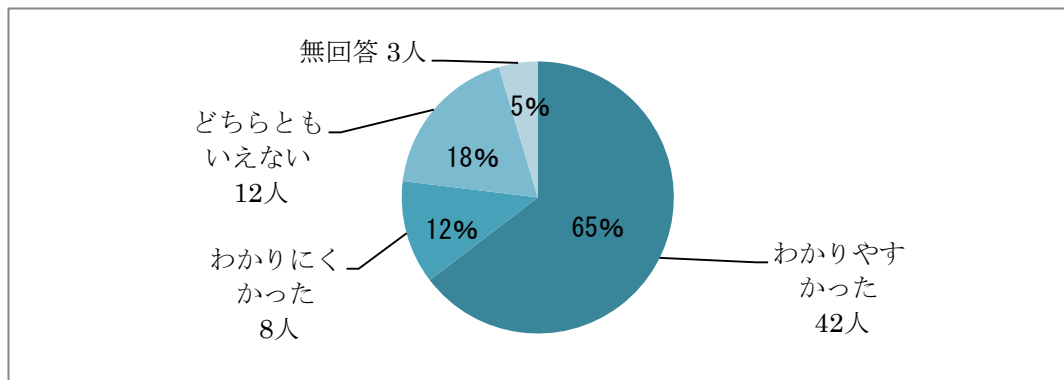
(問5) 資料の内容はいかがでしたか。



(問6) 説明者(市職員)の説明はいかがでしたか。



(問7) 外部審議委員の質問はいかがでしたか。



(問9) 今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われませんか。

